

第5回

人とまちのウェルビーイング

高齢社会 2030を考える会

人生100年時代 今改めて“定年後問題”を考える!

参加費
無料

事前登録
必要

日時

2020年2月21日(金) 17:30-19:30

講演「後半生をいかに生きるか!～生きがいの創造と他者貢献 心理学の視点から～」

大阪大学 大学院人間科学研究科 教授 佐藤 眞一さま

パネルディスカッション

パネラー: 人生100年時代の課題 研究会 メンバー

モデレーター: 大阪大学大学院教授 佐藤 眞一さま

定員 先着 50 名様

会場

梅田グランフロントC棟713

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所 都市魅力研究室

お申し込み・問い合わせは

大阪ガス(株)エネルギー・文化研究所

担当: 遠座(おんざ)

参加お申し込みの際は、以下のメールアドレスに
お名前とご所属、参加人数をご記載ください。

MAIL : onza@osakagas.co.jp

URL : <http://www.og-cel.jp/>

TEL : 06-6205-2728

高齢社会2030を考える会のご案内

医療技術の目覚ましい進歩により長くなる寿命、少子化とそれによる高齢者比率の増大、単身世帯の増加、ICTによる社会の急激な変貌…。今後2030年に向けて、個人、家族、地域、そして企業や学校のカタチはどのように変化していくのでしょうか？

エネルギー・文化研究所では、かつて我が国が培ってきたものも再考しながら、“人の幸福感”について考え、持続可能な新しい“縁”社会に向けて今取り組まなければならないことの検討を行う“高齢社会2030を考える会”を4半期ごとにシリーズで開催することにしました。この会では、講師の一方的な講演ではなく、参加者と講師とのディスカッションによる双方向で多面的な議論を行いたく思っています。

自治体のまちづくりや健康・福祉政策の担当者、大学の研究者、企業やNPO等でCSRや高齢社会の地域課題に取り組んでいらっしゃる方々にぜひご参加いただき、高齢社会2030年のデザインについて一緒に考えていきたいと思えます。

担当：遠座(おんざ)

